

令和2年度「ふくしまっ子ごはんコンテスト」

最終審査結果について

県教育委員会では平成20年度より、小学生を対象に「わたしが作る朝ごはんコンテスト」を実施しています。平成26年度からは、中学生も対象に加わり、「ふくしまっ子ごはんコンテスト」となり、第12回目となる今年度は、新型コロナの影響で夏休みが短縮された学校もありましたが、329校から13,818点の応募がありました。

このコンテストは、献立の作成、食材の準備、調理等のごはんを主食とした一連の食事作りを通して、生活習慣の改善や朝食摂取を基本とし、望ましい食習慣の形成を図るとともに、自ら健全な食生活を実践する力(食べる力)の育成と、米を中心とした日本型食生活や地場産物について関心を高めることを目的に実施しています。

1次審査は各教育事務所において書類審査、2次審査は全県における書類審査、最終審査は10月11日(日)に公益財団法人福島県学校給食会において、午前「小学校上学年の部」、午後は「中学校の部」として実技審査が行われました。

小学生は「ごはんを主食とした朝ごはん」、中学生は「ごはんを主食としたお弁当」をテーマに2人分を1時間で調理し、調理の様子や試食により審査され、入賞作品が決定しました。

最終審査に参加した保護者の皆様からは、「最終審査が決まってからは毎日練習を重ね、「包丁が怖い」「上手に切れない」といった最初の姿が、嘘のように頼もしい姿になりました。練習をすればするほど料理が楽しいと言っていました。今回の経験は子どもにとっても私にとっても貴重な宝物となりました。」「このコンテストがきっかけで料理が出来るようになった事を嬉しく思います。今後も料理を続けて、一人暮らしになった時など、今回の経験がきっと役に立つと思います。」という嬉しい感想も寄せられました。

保護者の皆様におかれましては、1日の活動の源となる朝食の大切さを認識され、規則正しい生活リズムを実践していただくとともに、家族で共に食事を作り、食べる機会を増やしていただきたいと願っております。

さらに、お子様が食事を作る楽しさを味わい、調理する技術を身に付け望ましい食習慣を形成していくことができるよう、家庭における食育を今後ともよろしく願いいたします。

